

女川原子力発電所第2号機 工事計画審査資料	
資料番号	02-補-E-19-0600-40-27_改0
提出年月日	2021年8月27日

補足-600-40-27 水力学的動荷重の分布について

1. はじめに

本資料は水力的動荷重のうち蒸気凝縮振動荷重（以下「CO 荷重」という。）、チャギング荷重（以下「CH 荷重」という。）及び逃がし安全弁による気泡振動荷重（以下「SRV 動荷重」という。）について、設計基準事故時及び重大事故等時の原子炉格納容器内分布を説明する資料である。

2. 設計基準事故時及び重大事故等時の動荷重について

設計基準事故時及び重大事故等時の動荷重については、CO 荷重、CH 荷重及び SRV 動荷重それぞれについて、既工認の解析結果に基づいて算定している。CO 荷重及び CH 荷重は実機を模擬した米国実規模実験（FSTF 実験）、SRV 動荷重は米国モンティセロ発電所における実機の試験結果に基づいて擾乱（ソース）を設定し、三次元モデルによる解析にて各動荷重の分布を評価している。この解析によってサプレッションチェンバ内面に作用する動荷重の分布を考慮している。